



駒場だより

学校教育目標

かがやけ はばたけ こまばっ子 学びのその先へ

めあてをもつ
自分のめあてをもち ねばり強く取り組み振り返る

考えをもつ
自分の考えをもち 相手の考えを理解し伝え合う

よさに気付く <重点教育目標>
自分のよさに気付き 相手のよさをみとめ学びに生かす

いざという時のために～自分の身は自分で～

指導育成部 岸本 小百合

先月、今月と、道内では大きめの地震が続きました。災害は何の前触れもなく突然起きます。本校では、地震や火災を想定して、年3回の避難訓練を実施しています。

5月9日（金）は、地震と津波を想定しての訓練を実施しました。グラウンドに避難した後、3階教室への垂直避難を行いました。1年生も、教師の指示を聞きながら、できる限りの素早さで避難できました。

6月12日（木）の中休みは、子供たちに訓練を知らせない中で実施しました。中・高学年は、これまでの学びを生かし、教師の助言なしで避難しました。避難経験の少ない低学年は、教師の指導を受けながら避難しました。教師が指示をする授業時間の避難とは違い、休み時間の避難は、児童が自ら考えて適切な行動をする力が必要となります。練習を重ね、『子供たちが正しく判断して行動する力』を養い、高学年になった時には、『下級生に声をかけながら自主的に避難できる』ようになるのが理想です。大きな災害の時には、保護者の皆様にお子さんをお迎えに来ていただく必要も出てきます。そこで、今年も9月3日（水）に、「引き渡し訓練」を予定しています。詳しくは、後日お便りでお知らせいたしますので、保護者の皆様のご協力もよろしくお願いします。

また、自分の身を守るためには、災害だけでなく不審者への警戒も必要です。子供たちは、「不審者は見た目でわかる」と思いがちですが、外見だけでわかる不審者はほとんどいません。ただ、間合いを詰めてくる大人は、警戒する必要があります。学校では、くりかえし「行かない」「乗らない」「大声を出す」「知らせる」（いかのおすし）の指導をしていますので、ご家庭でもお願いします。

「自分の身は自分で守れるように」

お子さんを危険から守るため、ご家庭と学校で歩調を合わせて行きたいと考えます。



熱中症対策についてのお願い

日頃より健康観察や熱中症対策にご協力いただきありがとうございます。暑さが厳しい日も多くなり、いよいよ夏本番を迎えました。そこで、以下の点について改めてお願いがございます。

○毎日の水筒持参をお願いします。 忘れた場合は、学校の水道にて水分補給を行います。

○校外学習で忘れてしまった場合～学校で準備しているペットボトル（水）をお子さんに渡します。

その際は、新しくペットボトル（水）を購入いただき保健室まで持たせてください。

学校の予備として活用いたしますので、どうぞよろしくお願いいたします。